

# ファイバースタウト

アルミ手摺の支柱固定等を目的に開発した、全く新しいポリマーセメントグラウト材です。

## ■特長

- エポキシ樹脂系グラウトと同様に支柱溶接等が不要です。また、非常に安価です。
- “一材型(完全プレミックス)”製品であるため、安定した品質が得られます。
- 一回充填が可能で、速硬型セメントを用いていますので、早期固定が可能です。
- 施工時期に応じた調合設定(標準、夏期、冬期)でオールシーズン可使用時間を30分程度に調整しています。

## ■用途

手摺支柱の固定

## ■性状

主成分:特殊速硬型セメント・特殊繊維・特殊骨材・粉末樹脂等  
外観:灰色粉状

## ■調合

調合比	ファイバースタウト 10 kg (1袋) 清水 1.70 L (1.65 ~ 1.75) 夏期(25℃以上)のみ最大1.80Lまで可能
練り上り容量	約 5 L
施工箇所数	約 20 箇所 (コンクリートコア:50×60mm・深さ110mm、鞆管:40×20mmを100mm定着させた場合)

## ■施工方法

- I. コア抜き部の確認・清掃  
水溜りは、スポンジ等で除去・乾燥させて下さい。
- II. 吸水調整材の塗布  
ファイバースタウト施工前日にスタッコプライマー#3の2倍希釈液を塗布して下さい。
- III. 手摺ユニットを設置
- IV. ファイバースタウト施工  
攪拌機(回転数1000MIN-1以上)で2分間攪拌して下さい。また、練り混ぜた材料は、30分以内に充填してください。(再練り不可)
- V. 養生  
材料が硬化するまで人による振動や衝撃に注意し養生して下さい。



### ○施工上の注意

- 他の材料は、混入しないで下さい。
- 流し込み充填から硬化までの期間は気温5℃以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行なって下さい。
- 直射日光や降雨・通風の激しい場所での施工は養生等に注意し行って下さい。

### ○保管上の注意

- 雨露を避けて湿気の少ない場所で保管下さい。

## ■性能比較一覧

項目	方法等	単位	ファイバースタウト		エポキシ樹脂系グラウト		
線膨張係数	JHS416、60°C～-20°C	1/°C	1.40×10 <sup>-5</sup>		7.50×10 <sup>-5</sup>		
圧縮強度	JIS A 1108	3時間	N/mm <sup>2</sup>	12.6	—		
		6時間		16.0	—		
		1日		33.6	—		
		3日		43.7	—		
		7日		55.7	50.0		
		28日		65.4	56.2		
圧縮 静弾性率	JIS A 1149	7日	N/mm <sup>2</sup>	2.02×10 <sup>4</sup>		2.47×10 <sup>4</sup>	
		28日		2.15×10 <sup>4</sup>		2.55×10 <sup>4</sup>	
直接 静弾性率	特殊治具と接合し 引張載荷	7日	N/mm <sup>2</sup>	3.96		—	
		28日		5.05		—	
引張 静弾性率	JIS A 1149	7日	N/mm <sup>2</sup>	2.10×10 <sup>4</sup>		—	
		28日		2.24×10 <sup>4</sup>		—	
曲げ強度	JIS R 5201	7日	N/mm <sup>2</sup>	13.9		17.1	
		28日		16.1		19.0	
ひび割れ 抵抗性	水中(12H)→冷却(-10°C・ 12H)→加熱(70°C・12H)	サイクル	位置	試料	基盤	試料	基盤
		15	ひび割れの発生	無	無	—	—
耐引抜き力	鞘管に特殊治具を取付け 建研式接着試験器で 引抜き	吸水調整材	温冷繰返し	無	有	無	有
		2倍	kN	30	30	—	—
		3倍		30	30	—	—
		無		30	30	28.5	30
耐繰返し 水平荷重 (疲労)	PC鋼棒の支柱試験体を 特殊治具で疲労試験機に 固定し1470N/m相当の 荷重で3600サイクル載荷	サイクル	位置	試料	基盤	試料	基盤
		300～900	ひび割れの発生	無	無	無	無
		1800		無	無	無	有
		2700		無	無	無	有
		3600		無	無	無	有
最終	無	無	無	有			
衝撃強さ	JIS K 7111 プラスチックシャルビー 衝撃特性の求め方	kJ/m <sup>2</sup>	たて	よこ	たて	よこ	
			2.32	2.11	0.78	1.01	
防せい性	鉄筋コンクリート補修用防錆材の 品質基準(案)	発錆率%	試料	基盤	試料	基盤	
			47.6	7.6	63.6	5.0	
手摺ユニット 水平荷重	BLT SR-05 手摺ユニット の水平荷重試験による ひび割れ観察	N/m	位置	試料	基盤	試料	基盤
		2200	ひび割れの発生	無	無	無	無
		2450		無	有	無	無
		2695		有	有	無	有
2950	無	無		無	有		
R部支柱 水平荷重	BLT SR-08 R部手摺支柱 の水平荷重試験による ひび割れ観察	N/m	位置	試料	基盤	試料	基盤
		1715	ひび割れの発生	無	無	無	有
		2450		無	無	無	有
2950	無	無		無	有		
支柱 衝撃荷重	45kgのショットバックを2m のひもで75cmから落下	衝撃	位置	試料	基盤	試料	基盤
		5回	ひび割れの発生	無	無	無	無



### 注意点

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書、注意事項を守って施工してください。  
※上記の各種製品データは、**kikusuiダウンロードサイト**（『キクスイダウンロードサイト』を検索）でご確認ください。



菊水化学工業株式会社 ☎ 0748-77-3155(代)

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙台 ☎ 022-706-5710

東京 ☎ 03-3981-2500

名古屋 ☎ 0568-69-5200

大阪 ☎ 06-7668-5320

福岡 ☎ 092-433-6262

●このパンフレットは2022年5月の情報により作製しております。  
●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。  
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。